

会 議 録

会 議 名	第 2 4 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 4 回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	平成 2 9 年 9 月 5 日 (火) 午前 1 0 時 ~ 1 2 時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 生活室		
出 席 委 員	大島委員、大野委員、島田委員、杉井委員、山本委員、横須賀委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	服部主査、岡本主任、山本(非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 市民講座残り 3 回分について</p> <p>(2) 子ども体験講座「音楽って楽しい！！～見て、聴いて、触って音楽を楽しもう～」について</p> <p>(3) 市民講座「学んでみよう！知っているようで知らない原発のこと」について</p> <p>(4) 成人大学講座について</p> <p>(5) 陶芸入門教室について</p> <p>(6) 国際交流イベントについて</p> <p>2 協議事項</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 日程の確認について</p>		

会議結果(要旨記録)

司会：大島委員

1. 報告事項

(1) 市民講座残り3回分について

服部主査：市民講座残り3回分について、前回の会議でテーマが決定した。内容についてもそれぞれの講師からいただいたので、それについて報告させていただく。第3回は、首都大学東京システムデザイン部の久保田直行教授に「知能化とロボット化の未来社会について」というテーマでご講義いただく。講義時間は2時間を予定している。講義の後、質問コーナーを設けるが、ロボットを2台持参していただいて、そのロボットと会話をしながら進めるとのこと。

第4回は、「基本を知って安心安全にマイナンバー制度について」というテーマで松本敏郎氏にご講義いただく。マイナンバーの基本的なことについてお話いただく。

大島委員：第5回の「J-POP」の講座について私から報告する。講師は、私の高校の同級生の田家秀樹氏で、FM東京で番組を持っている。講師依頼をしたところ快諾していただいた。ただ、内容については、もう少し時間をかけて考えるとのことだが、70年代以降のビートルズ、プレスリー、吉田拓郎等の時代の音楽について専門的な知識があるので、そういった話をさせていただけると思う。

服部主査：市民講座残り3回分については、日時も決定している。第3回は、平成30年1月28日(日)、午前10時から正午まで、第4回は、2月18日(日)、午前10時から正午まで、第5回は、3月11日(日)、午前10時から正午までを予定している。

(2) 子ども体験講座「音楽って楽しい!!～見て、聴いて、触って音楽を楽しもう～」について

山本非常勤：この講座は、8月6日(日)に実施し、無事終了した。前半は、子どもたちに、バイオリンやクラリネットを弾いてみる楽器体験をしていただき、後半は、「音楽の世界旅行」というテーマで、世界各国の映像を見た後、それぞれの国にまつわる音楽を、オーケストラに実演していただいた。子どもたちは、楽器で音を出すのに苦戦していたが、音が出た時はとても嬉しそうだった。

横須賀委員：子どもたちが、実際に楽器に触れるということで、とても楽しんでいて、バイオリンもクラリネットもきれいな音を出していて、今の子どもたちはすごいなど感心した。私も楽しむことができた。

(3) 市民講座「学んでみよう!知っているようで知らない原発のこと」について

服部主査：参加人数は30名、内訳は男女ともに15名。出席人数は、7月2日は25名、7月9日は23名で、合計48名、全回出席者数は18名、出席率は80%だった。

島田委員：講師が遅刻して、講座開始の時間が遅れたり、その他不手際があったりしたことに対して、不満が残る。この講座の提案者としては、講師にはもう少しきちんと欲しかった。

横須賀委員：講師の遅刻、パソコンの不具合など、講座の準備に問題はあったが、講座と

しては、難しい内容をわかりやすく説明していただいたと思う。

(4) 成人大学講座について

岡本主任：9月2日(土)に第1回目の講座を実施した。申込みは33名だったが、当日の参加者は26名だった。第1回目のアンケートによると、内容が少し難しかったという意見があったので、今後、農工大の先生とも調整したいと考えている。第2回目は9月9日、第3回目は9月16日に実施を予定している。

大野委員：スマートフォンやタブレットなど手書きでも使用できるようになるという話はとても興味深かったが、私も、内容が少し難しく感じた。

(5) 陶芸入門教室について

岡本主任：陶芸入門教室の現在までの申込者数は16名で、内訳は男性3名、女性13名。定員は20名なので、申込者全員の申込を受け付ける。

杉井委員：昨年度この講座を担当したが、一人当たりの粘土の量が多すぎて作りきれない方もいらしたので、粘土の量を減らして材料費をもう少し安くしてはどうかと岡本さんの前任者の渡辺さんに提案していた。

岡本主任：その旨を講師の松本先生に伝えて、相談してみる。

(6) 国際交流イベントについて

岡本主任：以前の会議で、ネパールを取り上げるという話があったが、前分館長の大野からアフリカのガーナの方を紹介してもらったので、その方に講師をお願いしたいと思う。その方は、緑分館を利用してアフリカの音楽を練習してらっしゃって、緑分館とも馴染みがある。小金井でも楽器演奏の発表の場があればと大野に相談があっていたようだ。今回、国際交流イベントの講師依頼をしたところ、快諾していただいた。講座の内容としては、第1回目の1月20日(土)は、ワークショップ形式で、みんなで楽器を叩いたりしてアフリカの音楽に親しむ、第2回目の1月27日(土)はアフリカの音楽に合わせた踊りを楽しむ、第3回目の2月4日(日)は、ガーナの方々の本場の演奏を聞く、第4回目は、2月10日(土)でバレンタインデーが近いということもあり、チョコレート作りを予定している。

服部主査：日程について、土曜日は毎週午後1時まで、生活日本語教室で学習室ABCを使用しているので事前準備はできないが、問題はないのか。

岡本主任：レクリエーション室を使用するので問題ない。

杉井委員：2月4日だけは日曜日に実施なのは何故か。

岡本主任：2月3日(土)は、公民館研究大会が開催され、職員は全員そちらに出席しなければならないため、2月4日のみ日曜日に実施する。

2 協議事項

服部主査：協議事項については、特になしということでよろしいか。

全員：はい

3 その他

(1) 日程の確認について

山本非常勤：10月4日、高齢者学級の野外研修で福生の大多摩ハム工場見学に行く予定。
先日の下見で大多摩ハム工場見学だけでは物足りないと感じ、近くにある石川酒造見学も追加することにした。担当は、大島委員、杉井委員、横須賀委員。

島田委員：私は高齢者学級の担当ではないが、野外研修に参加可能か。

山本非常勤：バスの座席に余裕があるので、参加可能だ。

服部主査：共働夢農園についてだが、これまで企画実行委員の方々に出席していただかなくてもいいように調整してきたが、今度から岡本の担当する陶芸入門教室が始まり、代わりに出るものがないので、企画実行委員の方々にご出席をお願いしたい。ご出席いただきたい日程は、9月21日（木）、10月5日（木）、10月19日（木）。

山本委員：9月21日と10月5日は私が出席する。

服部主査：10月19日は、私は公民館審議会に出席し、岡本も陶芸入門講座があるので、共働夢農園への出席は企画実行委員をお願いしたい。

山本委員：10月5日の方が都合がいい方がいれば、私は10月19日と代わってもよい。

島田委員：私は10月5日に出席できる。

服部主査：では、9月21日と10月19日は山本委員、10月5日は島田委員に共働夢農園に行っていただくよう、ご協力をお願いします。

杉井委員：陶芸入門教室の件だが、講座の後片付けに時間がかかるので、私が都合により早く帰ったり、欠席したりする場合、岡本さんお一人では大変なので、もう一人企画実行委員にお手伝いをお願いした方がいいのではないかと。

岡本委員：ご協力いただける時はご協力いただくが、みなさんもお都合がありがたいと思うので、最終的には私に対応できるようにしておく。前任者の渡辺からも片付け等については引継ぎを受けている。

服部主査：生活日本語教室が20周年を迎え、来年の3月10日（土）に記念行事が開催される。企画実行委員のみなさんも、ご都合がよければご出席いただきたい。

次回の会議 平成29年10月3日（火）午前10時
公民館緑分館 生活室 司会：大野委員